

苗木コミュニティセンター 便り

苗木コミュニティセンター 中津川市苗木2084 TEL 66-1301

災害に対する心構えを… 総合防災訓練を実施しました

8月29日（日）、阿寺断層による直下型地震及び海溝型である東海地震を想定し、中津川市総合防災訓練が市内全域で実施されました。

苗木地区では、自主防災会を中心に16会場で実施され、約1,460名の方が参加しました。

当日は、初期消火や炊き出し訓練を始め、図上訓練や、人形を使った心肺蘇生や応急手当なども実施されました。災害はいつ起こるかわかりません。一人ひとりが防災意識を高めるためにも、この機会に地域やご家庭で防災について話し合い、災害に備えましょう。



今年の夏は暑いので “ぴっころ”で水浴びしました

今年の夏は、ほんとに暑い日が続きました。この暑さを乗り切ろうと、8月23日（月）に開催した乳幼児学級「ぴっころ」では、“水浴び”に出かけました。いつもは公民館で開催していますが、この日は屋外へ出て、楽しい水遊び。

みんな水着など濡れても大丈夫な服に替えて、水の中へ。水に入るのをちょっとためらう子や、お構いなしに入っていく子など反応は様々。でも、慣れてくると、濡れるのも平気になって、水の感触を楽しんでいました。帰る時間になっても、もっと遊びたくて、着替えるのを嫌がって水着を脱ぐのを必死で抵抗する子もいるくらい楽しい時間を過ごせました。



9月にはリトミック

そして、9月13日（月）には、リトミックで楽しく体を動かしました。リトミックとは感性豊かな心と身体を育む音楽教育法です。

ピアノの音にあわせて、手遊びをしたり、フラフープを使って電車ごっこをしたりして、お母さんと一緒に、元気いっぱい楽しく体を動かしました。

区民野球大会が開催されました（苗木体育協会）

8月22日（日）毎年恒例の苗木区民野球大会が苗木中学校グラウンドと苗木公園野球場で開催され、11区が参加して熱戦が繰り広げられました。

連日の猛暑が続くなか、当日も午前中には30度を超える炎天下での開催となり、選手の皆さんの体調が心配されましたが、どの試合も緊迫した中で白熱した試合が続き、応援の皆さんも汗だくになって声援を送っていました。

結果は以下の通りです。

優勝：室屋

準優勝：下並松

3位：日比野・山の田

野球を通して、さらに地域での交流が図られ親睦が深まったことと思います。

本当にお疲れさまでした！



今年も作品展と芸能祭を11月3日に同時開催します！
どちらの催し物もご覧いただき、苗木の芸術文化に触れてください

苗木区民作品展

秋の恒例行事となりました、苗木区民作品展を今年も下記の日程で開催し、書や絵画など、区民の皆さんから出品していただいた様々な作品を一堂に展示いたします。

保育園・小・中学校からも絵画等の出品が予定されていますので、ぜひとも会場に足をお運びいただき、じっくりとご鑑賞ください。

会期 11月3日（水・祝） 午前9時～午後4時

4日（木） 午前9時～正午

会場 苗木小学校体育館



出品作品を募集します

区民作品展の開催にあたり、出品作品を募集します。

多くの方にご自分の作品を観ていただくことで、新たな制作意欲が湧いてくるのではないのでしょうか。多くの皆様のご出品を心からお待ちしております。奮ってご参加ください。

ご出展いただける方は、広報と一緒に配布させていただいたチラシをご覧いただき、出品申込票を10月22日（金）までに苗木コミュニティセンターへご提出ください。

苗木芸能祭

11月3日（水・祝）、苗木芸能協会の皆さんによって、毎年恒例の苗木芸能祭が開催されます。

子どもから大人までが参加し、様々な踊りなど多くの出し物が予定されています。

詳しくは、後日配布されるチラシをご覧ください。

市政懇談会が開催されました



8月20日(金) 苗木コミュニティセンターにおいて苗木地区市政懇談会が開催され、まちづくり推進協議会の評議員を中心とする区の代表者、地元選出市議会議員など約30名の方が参加しました。

市からは市長、副市長、地域振興局長、コミュニティセンター所長が出席し、はじめに市側より21年度市政懇談会での要望等に対する進捗状況、苗木地区の話題等の報告、説明がありました。

懇談会においては、次の項目について質問・要望等が出され、これに主に市長が答弁され活発な意見交換が行われました。

- ・新コミセン建設について
- ・市民病院の医師確保、運営等について
- ・夜明けの森整備について
- ・ミックス事業について

ユーモア&ミュージック 絵本紀行 第2回「中津川えほんジャンボリー」開催!!

豪華講師をお迎えして「第2回 中津川えほんジャンボリー」を、明治より受け継がれた趣ある芝居小屋で開催します。今年のテーマは「ユーモア&ミュージック 絵本紀行」。日本の絵本界をリードする三氏が、軽妙なトークと歌とともに絵本の魅力をじっくりと探ります。

午前中には昨年同様「のぼり旗作り」の子ども限定ワークショップ。午後からは三氏の^{ていだん}鼎談です。参加をご希望の方は事前にお申込みください。定員になり次第締め切らせていただくことがあります。

日 時 11月13日(土)

10時00分～ ワークショップ(のぼり旗作り)

13時00分～ 鼎談 開演

場 所 常盤座(中津川市高山)

※ ワークショップは高山小学校体育館

講 師 高島純・中川ひろたか・村上康成 (敬称略)

参加費 大人 1,000円

子ども(5歳以上) 500円

ワークショップ 一人 500円

問 合 せ 中津川えほんジャンボリー実行委員会 水野(Tel 65-2490)

苗木コミュニティセンター(Tel 66-1301)



プロフィール

高島 純 (たかばたけ じゅん)

愛知県生まれ。『だれのじてんしゃ』でボローニャ国際児童図書展グラフィック賞受賞。『オー・スッパ』で日本絵本賞受賞。主な作品に『おとうさんのえほん』『だじゃれどうぶつえん』『ふたりのナマケモノ』など。

中川 ひろたか (なかがわ ひろたか)

埼玉県生まれ。保育士として勤務後、みんなのバンド「トラや帽子店」で活躍。その後『さつまのおいも』で絵本デビュー。『世界中のこどもたちが』など、名曲をてがけてきたシンガーソング絵本ライター。主な作品に『わにのスイマー』『だじゃれ』シリーズ、『ピーマン村』シリーズなど。

村上 康成 (むらかみ やすなり)

岐阜県生まれ。創作絵本をはじめ、ワイルドライフ・アートなどで独自の世界を展開する、自然派アーティスト。86・88・89年にボローニャ国際児童図書展グラフィック賞受賞。主な作品に『星空キャンプ』『ピンク! パール!』『くじらのバース』など。中津川と東京、2拠点にて活動。



2010年10月 行事予定



日・曜日	行 事	ごみ収集
1 金		
2 土	のぞみ保育園運動会	
3 日		
4 月		可燃
5 火		
6 水	乳幼児なんでも相談 10:00~11:00	
7 木		可燃
8 金		
9 土	苗木保育園運動会	
10 日		
11 月	体育の日	可燃
12 火		
13 水		大型
14 木		可燃
15 金		資源
16 土		
17 日	合同資源回収	
18 月		可燃
19 火		
20 水	区長会	
21 木		可燃
22 金		
23 土		
24 日		
25 月		可燃
26 火	中学校体育館抽選会 19:30~	
27 水		不燃
28 木		可燃
29 金		
30 土		
31 日		

※ 行事は変更になる場合がありますのでご注意ください。

《苗木の人口》 平成22年8月31日現在
人 口 6,340名 世帯数 2,140世帯
(男 3,107名 / 女 3,233名)

2010 国勢調査 ご協力をお願いします

今年は5年ごとに行われる国勢調査の年です。国勢調査は10月1日を期日として日本国内に住んでいるすべての人・世帯が対象です。

9月下旬から調査員が各世帯に調査票を配布いたしますので、皆さまのご協力をよろしくお願いします。



＝ 苗木中学校 ＝

地震を想定した避難訓練

中津川市は岐阜県で唯一、東海地震の地震防災対策強化地域に指定されています。指定されてから長い年月が経過して、私たちの地震に対する備えの意識がうすれつつあります。苗木中では、1学期は火災発生という想定での避難訓練を実施し、2学期は、中津川市の防災訓練に合わせた時期に地震を想定した避難訓練を実施しています。

例年中津川市消防本部の消防士さんにきていただき、訓練の様子を見ていただき、批評をいただいています。今年は、例年にない猛暑の中での訓練でしたが、生徒全員が整然と訓練に参加し、ほぼ完璧な状況で避難が完了しました。



＝ 苗木小学校 ＝

2学期が始まりました

長い夏休みが終わり、学校中に子どもたちの元気な声が戻ってきました。今年は8月30日から2学期が始まりました。夏休みの豆学校のラジオ体操や遊びには地区・家庭のご支援と見守りで実施することができました。御礼申し上げます。夏休み作品展には3日間で延べ454人もの方々においていただきました。暑い中をありがとうございました。

9月になってもこの猛暑で教室はたいへんな暑さです。涼しくなる工夫をしながら授業や運動会の練習をしています。



＝ 苗木保育園 ＝

9月3日(金)、炎天下の中でしたが、年長児が植えた田んぼの稲刈りをしました。早速もんべに着替えて“農夢おおまき”の組合長さん他男性の方、婦人部の皆さんに鎌の使い方を教えていただいたり、稲の束を運び「はざ掛け」のお手伝いをしました。

「すごいなあー手切っちゃいそうで怖かった」「大きくなったらおばあちゃんみたいにやってみよう」「毎日食べてるお米になるんやね」など、体験を通していろいろなことを学ぶことができ楽しい一日でした。



＝ のぞみ保育園 ＝

初夏にタネから育てたひまわりの芽が、グングン伸びてこども達の身長を追い抜き大きな黄色い花を咲かせました。夏の終わりにはまたひまわりのタネが穫れます。今年は畑の生き物や野菜の絵を沢山描きました。ひまわりも、芽～花～タネとその移り変わりをよく観察しながら上手に描けるようになったよ！沢山穫れたタネは、「殻をむいたら中身が食べられるんだよ」と教えてあげるとこども達はびっくり！みんな「おいしい！」「甘い！」と、つつい沢山食べてしまいました。来年も穫れたタネでひまわり沢山植えようね！

